



じゃがいもずきん「ききぼう」くん

# 防災ワンポイント 第49回 気象警報について

中標津町における最大1時間降水量の観測史上記録TOP10は、8月前後に集中しています。この季節は台風（温帯低気圧）の接近や大気の状態が不安定な気象条件のため、大雨による道路の冠水、低地での浸水、河川のはん濫、土砂災害への十分な警戒が必要です。

特に局地的に集中して降る大雨の場合、警報などが発表されていなくても被害が発生する可能性があります。雨の強さを把握し、気象情報を入手して対策しましょう。

町で観測した歴代1位の1時間降水量48.5mm (H28.8.10)

レーダー解析などで1時間降雨量が80mmを超えると、「記録的短時間大雨情報」が発表されます（基準は地域による）。

## ● 雨の強さ (出展：気象庁ホームページ)

1時間雨量 (mm)	10以上20未満	20以上30未満	30以上50未満	50以上80未満	80以上
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（ゴゴゴと降り続く）	息苦しくなるような恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘を差していてもぬれる		傘は全く役に立たない	
屋内 (木造住宅)	雨の音で話し声が良く聞き取れない 寝ている人の半数くらいが雨に気づく				
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきで辺り一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて	—		ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる 車の運転は危険	
災害発生状況	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要	マンホールから水が噴出する土石流が発生しやすい 多くの災害が発生する	雨による大規模な災害の発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要

気象庁ホームページではレーダー・ナウキャストを公開しています。5分ごとに1時間先まで降水量、雷・竜巻の予測を公開しており、局地的大雨対策に有効です。携帯電話からも確認できます。

国土交通省  
防災情報提供センター

国土交通省の防災情報がご覧頂けます。  
防災情報

- [1] 河川情報
- [2] 気象警報・注意報
- [3] 気象情報
- [4] 気象ナウキャスト
- [5] 地震情報
- [6] 津波警報・注意報
- [7] 火山情報
- [8] 東海地震関連情報
- [9] 潮位関連情報

**国道交通省 「防災情報提供センター」携帯版**

気象ナウキャストから1時間先までの予測が確認できる。

**Yahoo! 防災速報(アプリ)**

様々な災害情報を通知するアプリ。その中でも豪雨予報は、登録した地点で雨が強く降りそうな時に通知し、1時間先までの雨雲の動きも確認できます。アプリが使えない人も、Yahoo! JAPANのIDを取得することでメール配信が可能です。

← 豪雨予報

【発表時刻】  
7月2日12:00

激しい雨(35mm/h)の予測をお知らせします。

【大雨予測地域】  
北海道中標津町

【今後の雨雲の動きはこちら】  
<https://yahoo.jp/Pmkzbb>

【予測される雨量】  
12:00~0.7mm/h  
12:10~0.7mm/h  
12:20~3mm/h  
12:30~35mm/h  
12:40~15mm/h  
12:50~0.7mm/h

今後の雨雲の動き

**!** 警報の発表や降水予報がなくても、「大気の状態が不安定」「発達した積乱雲が近づいてくる」場合は局地的大雨に注意しましょう。1つの積乱雲による局地的大雨は30分～1時間程度でおさまりませんが、続けて積乱雲が発生し、数時間に渡って降る場合は（集中豪雨）河川・土砂崩れが発生しそうな場所から離れましょう。

詳しくは、総務課 防災係まで。